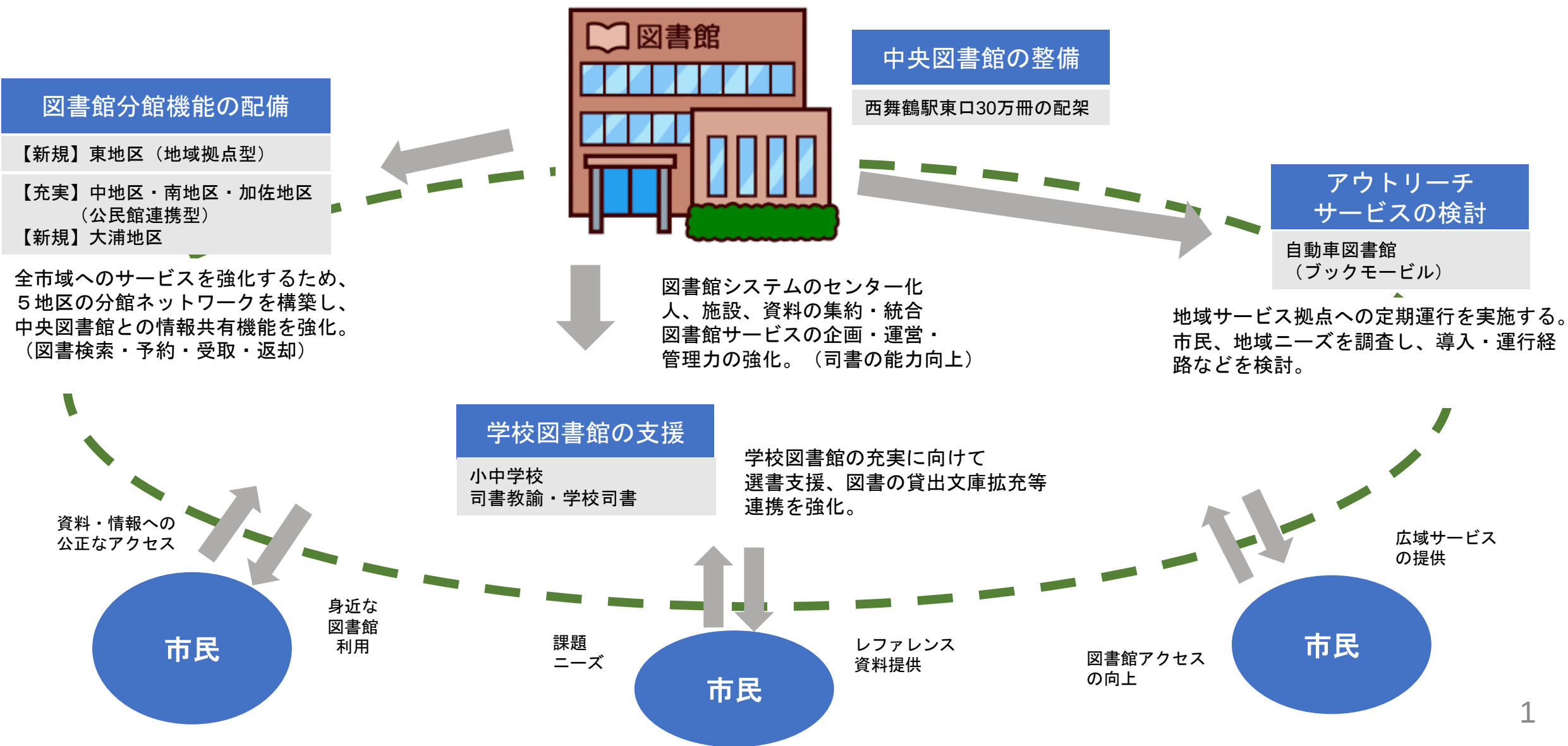


舞鶴市をおおう図書館サービス網の再編にかかる施策



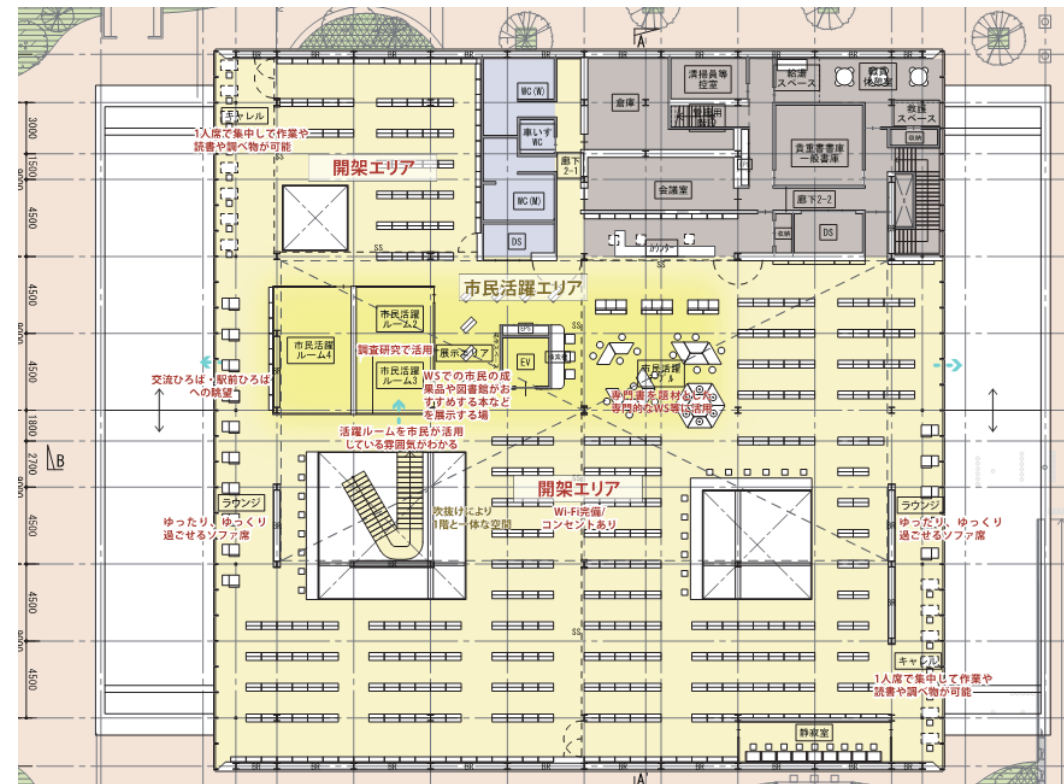
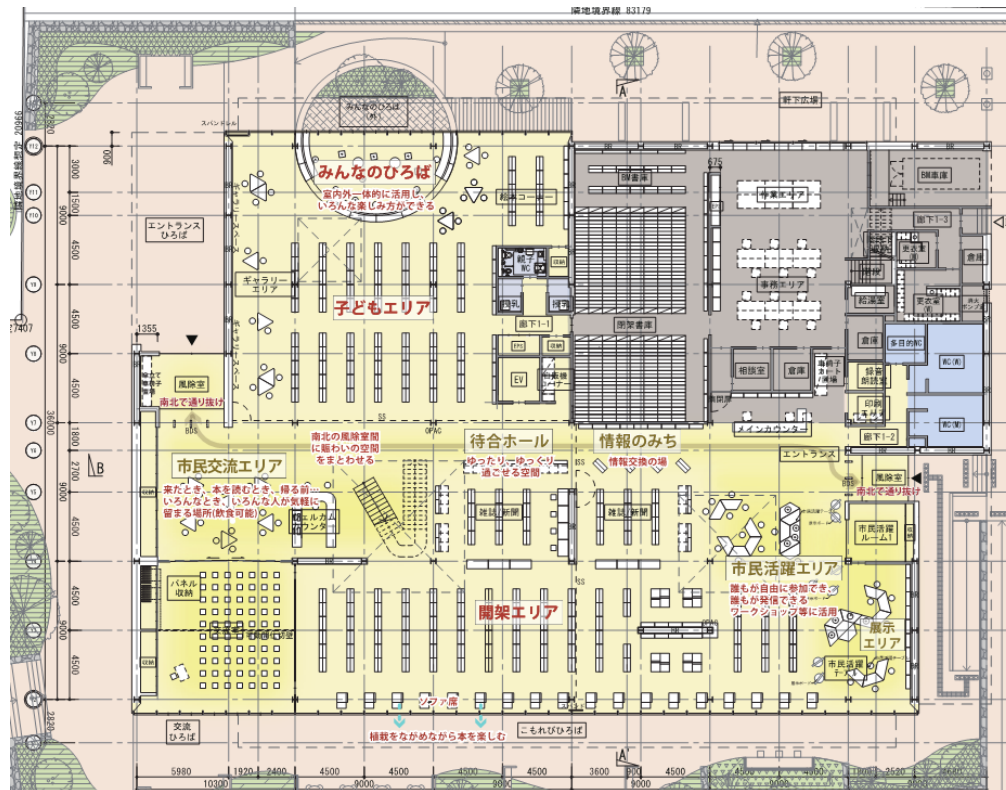
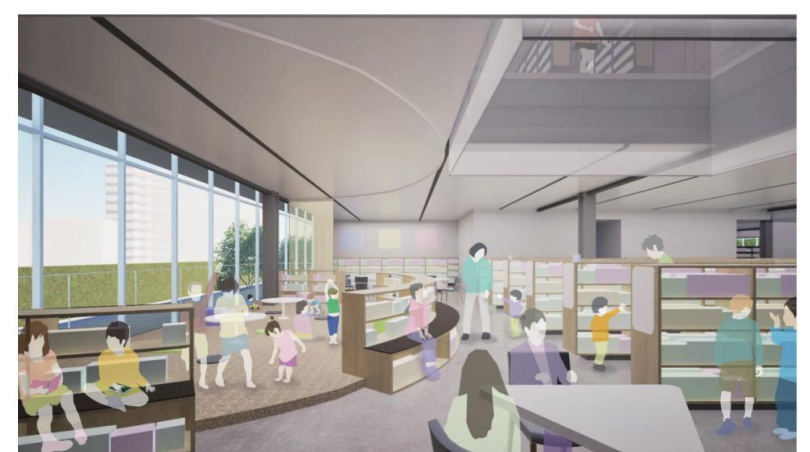
中央図書館の概要（基本設計時点）

【新たな情報・交流を積み上げ、市民とともにつくる図書館】

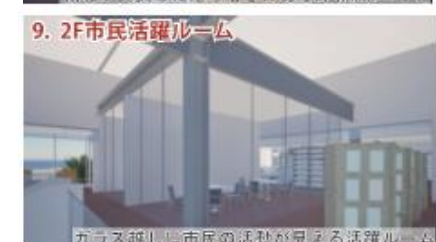
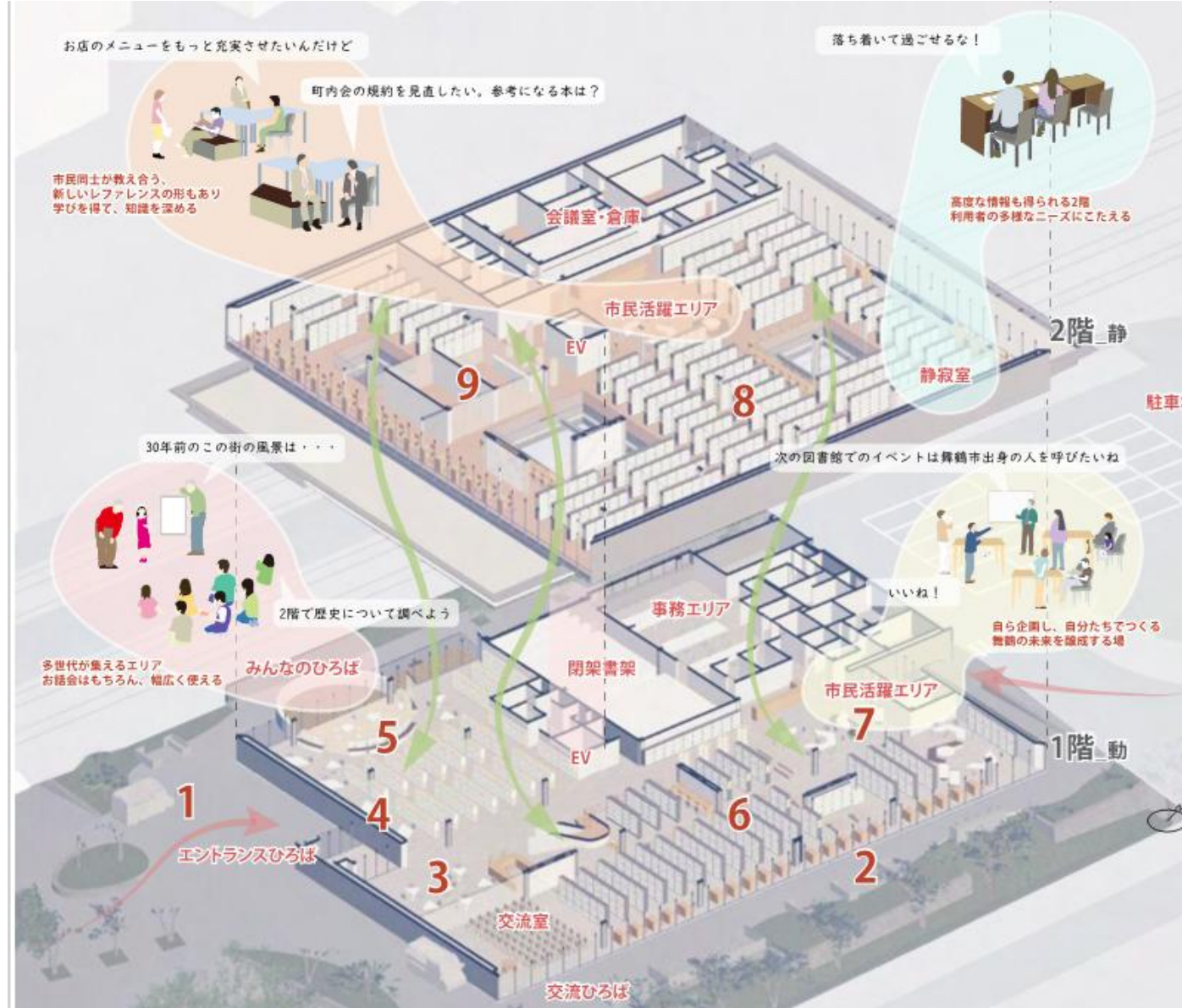
＜基本理念・基本設計による施設の特徴＞

- 京都府北部連携の中心拠点となる図書館
- 舞鶴の玄関口となる拠点施設
- 市民のための図書情報・蔵書の充実
- 市民活躍・課題解決等を促す館内構成
- 堅牢な構造と環境に配慮した設備計画
- 多様な利用を受け止める運用のしやすい施設

基本設計後・完成イメージ
透視図：南東側外観



中央図書館各エリアの内部構成イメージ



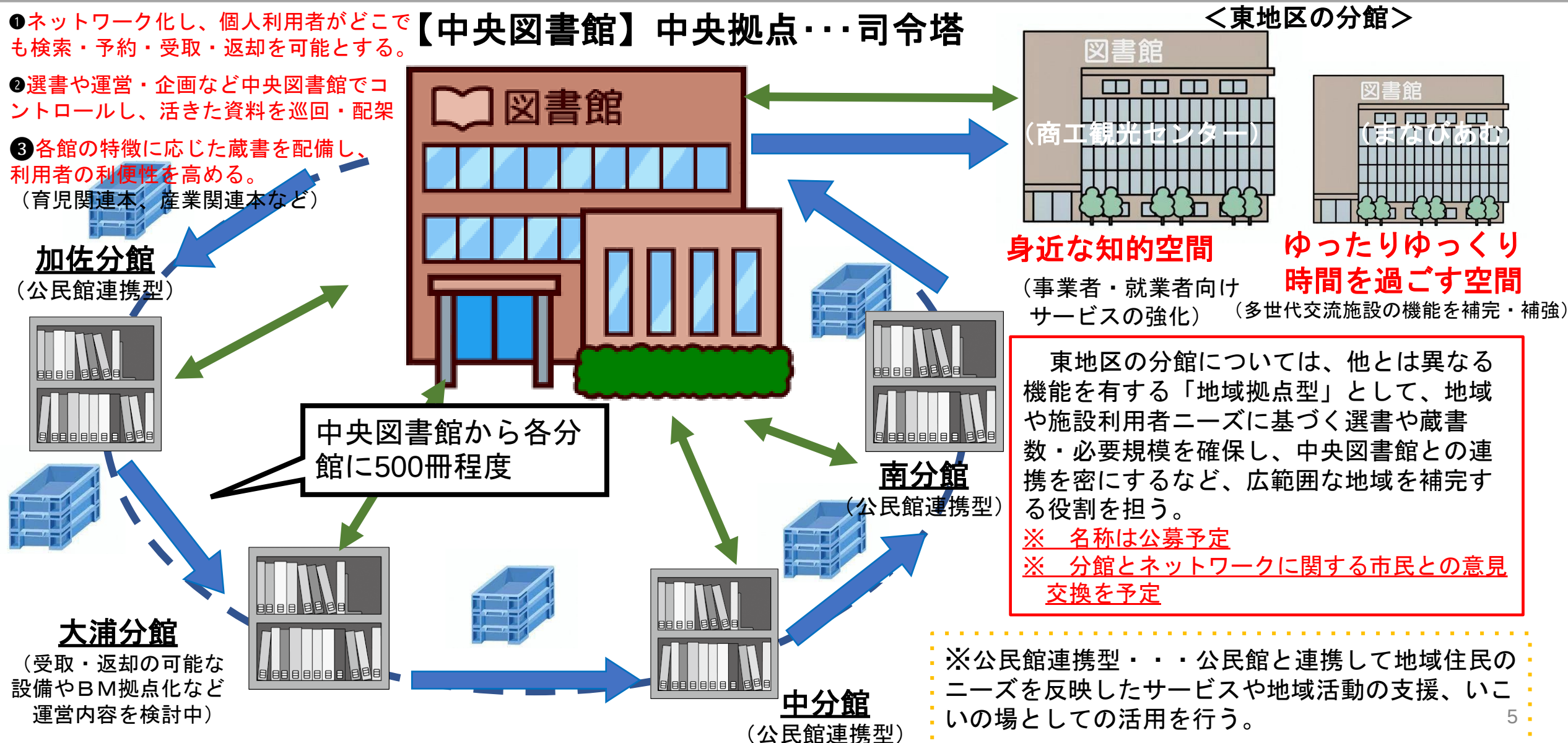
中央図書館を中心とした分館ネットワークイメージ

① ネットワーク化し、個人利用者がどこでも検索・予約・受取・返却を可能とする。

② 選書や運営・企画など中央図書館でコントロールし、活きた資料を巡回・配架

③ 各館の特徴に応じた蔵書を配備し、利用者の利便性を高める。
(育児関連本、産業関連本など)

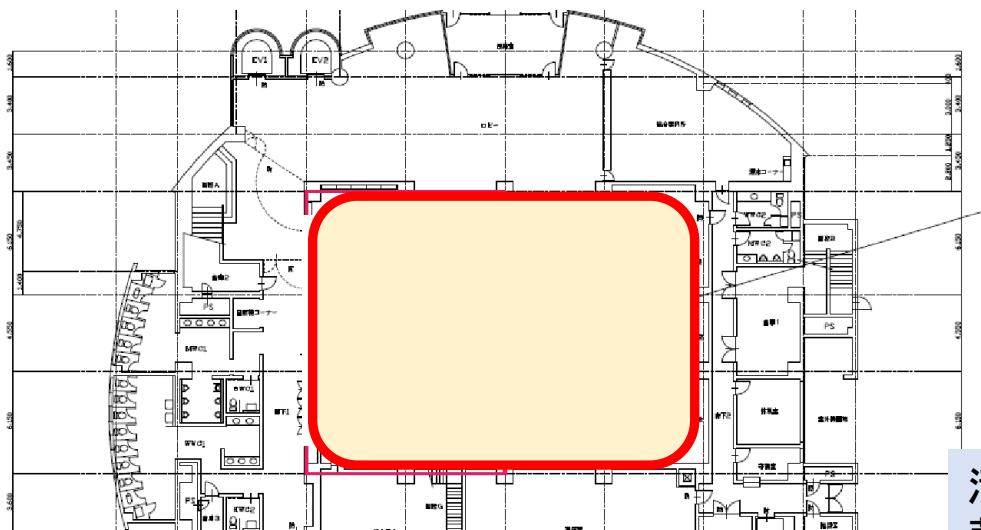
【中央図書館】 中央拠点・・・司令塔



【公民館連携型図書館】

分館名	施設	面積・現蔵書数	施設の特徴	今後の展開案	
				【各館別】	【共通事項】
中分館	中総合会館 	■面積：97㎡ ■現蔵書数： 10,111冊 (一般書：4,516冊) (児童書：5,595冊)	複合施設内に、子育てや健康に関する市の窓口や男女共同参画センターを併設	●子育て世帯に対するサービス・健康に関する情報・蔵書を強化 ●ロビーを活用した、くつろぎの場を確保	●東・西図書館で借りた本を各分館でも返却可能（R7.1～）
南分館	南公民館 	■面積：42㎡ ■現蔵書数： 6,610冊 (一般書：2,656冊) (児童書：3,954冊)	小学校・中学校が近くにあることから、学校と地域との連携が盛ん	●これまでの利用者である子どもから高齢者までの地域住民へのサービスに加え、新たに小中学生等が地域に興味・関心を持つきっかけづくりとなるような取り組みを強化	●ネットワークを結び、全館の本の予約・受取・返却を可とする。 ●東・西図書館司書による選書、読み聞かせを実施。
加佐分館	加佐公民館 	■面積：51㎡ ■現蔵書数： 10,051冊 (一般書：3,587冊) (児童書：6,464冊)	地域活動の支援や移住定住促進事業などを行う加佐地域活性化センターや住民窓口である加佐分室が併設	●子どもから高齢者まで地域の幅広い年齢層を対象にサービス、蔵書を強化	●引き続き、幅広い層を対象にする。

【商工観光センター】空間活用イメージ

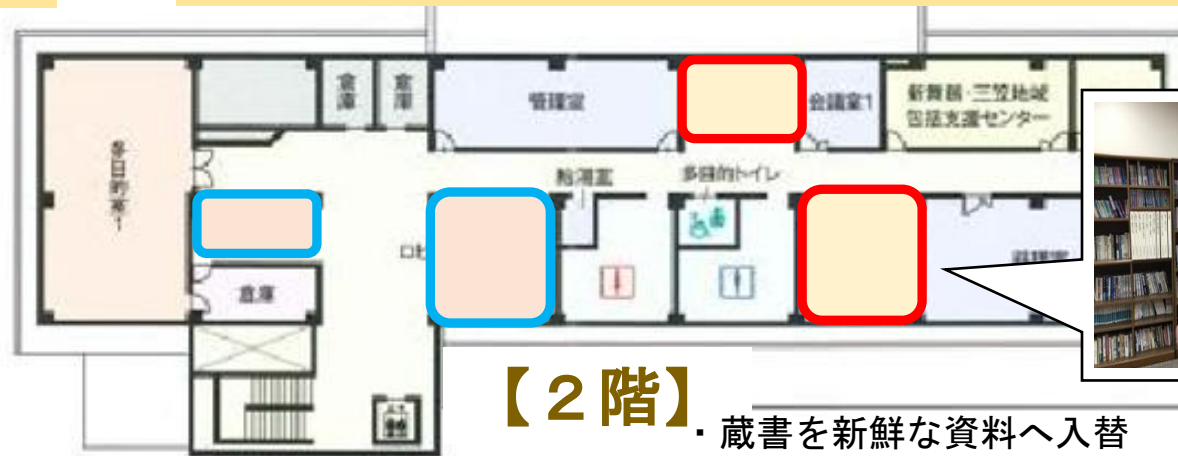


活用面積（想定）：約400m²
蔵書数（想定）：2万冊～3万冊程度



【1階 ロビースペース】

【まなびあむ】空間活用イメージ



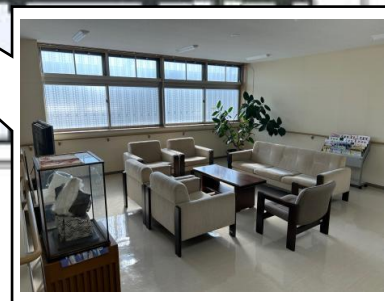
【2階】

活用面積（想定）：約100～150m²
蔵書数（想定）：5千冊～1万冊程度

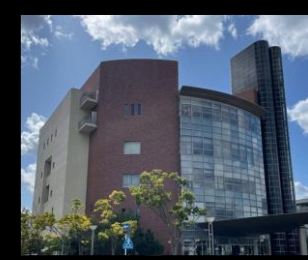
- ・蔵書を新鮮な資料へ入替
- ・現在の施設利用者は、これまで通り利用可能。
- ・施設の機能や役割を補完・補強する図書館として活用する。



【3階】



東地区の分館のイメージ（施設別比較表）

施設名	商工観光センター 内1階ホール		まなびあむ 内2・3階	
コンセプト	身近な知的空間 (事業者・就業者向けサービスの強化)		ゆったりゆっくり時間を過ごす空間 (多世代交流施設の機能を補完・補強)	
特 色 (利用者)	○施設利用者の目的に合わせた通信環境やデジタル情報を備えるなど機能性を重視 ○商工会議所と連携した講座等の開催や高校生等を対象にした企業紹介の実施 ○高校生などが集い、気軽に調査研究・交流ができる場の提供 ○現在の東図書館利用者に加え、「現役世代」や「若者世代」の活用に見合う設備を設置		○ゆっくりおしゃべりをしながら過ごすことのできる空間を重視 ○高齢者がゆったりと自分の時間を過ごすことができる空間 ○自主学習を目的とする中高生などがゆっくり滞在できる空間や、個人でも活用できる自主学習スペースを配置 ○落ち着いた新聞・雑誌が閲覧できるコーナーを充実 ○高齢者による読み聞かせなどを実施 ※現在の施設利用者は、これまで通り利用可能。	
蔵書等	○利用の多い一般書（小説・実用書・児童書など） ○ビジネス関連の専門書 ○就労支援に関する資料・情報		○新聞、雑誌などを豊富に配備 ○児童書・実用書・小説など利用の多い本を配備	
サービス・設備	○カウンターで蔵書の貸出・返却を実施。 ○検索機を設置、市内全館の本の検索・予約・受取・返却を可とする ○ミーティングや小規模な講座、調べもの等ができる机・椅子も配置 ○企業紹介動画やセミナーの案内等ができるモニターやスクリーンなどの設置を検討		○本を読みながらゆったり過ごすことができるよう座席を配置する ○書架は空間に応じて館内に分散して配置するが、カウンターを1ヶ所設け、そこで、本の貸出・返却を実施 ○検索機を設置し、市内全館の本の検索、予約、受取、返却を可とする ○会議室の一部を時間を限定して自主学習スペースとして活用する	
窓口機能・レファレンス	○中央図書館からの司書の派遣 ○オンラインによる中央図書館司書によるレファレンス対応		○まなびあむ職員のうち、司書資格を持った職員が、本の紹介・相談受付などを実施 ○オンラインによる中央図書館司書によるレファレンス対応	